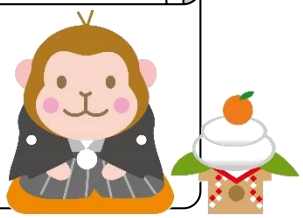
ゴ ク ロー サン
5 9 6 3 ハート通信

VOL. 69　　**竹原運輸株式会社**

発行日　平成 28 年 1 月 15 日

あけましておめでとうございます
本年も何卒ご愛顧賜りますようよろしくお願い申し上げます



★事務所スタッフからの一言

　皆様、いつもお世話になりありがとうございます。日頃は格別なるご厚意を賜り、心より御礼を申し上げます。

2016 年度がスタートしました。旧年中は大変お世話になり誠にありがとうございました。今年も皆様どうかよろしくお願い申し上げます。

2016 年は、大きな変動の兆しが見え始める年ではないか？という予測をしている人がいます。それは **2045 年特異点（シンギュラリティ）問題**の始まりという意味です。特異点とは、**人工知能が人類を超える日**という話です。

現在、人工知能はある問題を突破して次の段階に入ったと言われています。ディープラーニングをご存じでしょうか？グーグルが偶然開発できてしまったという、今最も人間に近いコンピューターだと言われています。何もデータがないところで、猫の画像を見せて
「これは猫である」と認識できるそうです。なんと恐ろしい・・・。

今年は日本でも神奈川県で無人タクシーの実験が行われる予定です。時代は機械ができることは機械に任せる時代になりました。それが一層加速するのが 2016 年のようです。

これから大事なことは、**人間しかできない仕事の追求。人に希望を与える、人に力を与えるビジネス、会社**にしていかないと機械にとって代わられてしまう。そんな時代の始まりの予感を感じつつ、**竹原運輸は創業者の意志を大事**にしてゆきます。
お客様、社員、モノを大事にしてゆきたいと思います。今年もよろしくお願い致します。

竹原和行

明けましてお目出度う御座います。

旧年中は一方ならぬご愛顧を弊社に賜りまして、誠に有難う御座いました。
今年もお客様のお役に立つ為に、誠心誠意お客様に尽くしたいと思います。
どうぞご愛顧賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

今年は申年です。
弊社の創業者竹原正郎の干支でもあり、会社でリスザルを飼っていたこともありました。

そんな意味合いもありまして、今年は創業者の精神に立ち返りまして事業を大発展させたいと思っております。

創業者の精神とは
人・ものを大事にする、古いものを大切に使う
どこまでもお客様志向で、
新しい事にチャレンジし続ける
成せばなる

今年一年、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

社長　竹原正和

『箱根駅伝』で思うこと

今年も正月恒例の東京箱根大学駅伝が 10 区間（往復路）217.1 キロ、21 チームが参加し一年間懸命に練習し、汗と涙のしみこんだタスキを次のランナーが待つところまで引き継ごうと、体力の限界に挑戦した闘いが繰り広げられました。

タスキをひたすら次のランナーに渡すのだという大きな一つの目標に向かって、寒風の中走り続ける姿には見ている者にとっては、もう「感動」の一言でしか言い表されないものがあります。

今年は、青学大が 2 年連続 2 度目の総合優勝を果たして幕を閉じましたが、常連で今年は総合優勝を狙っていた駒大は 5 分以上の差をつけられ 3 位で終わり、重苦しい雰囲気が漂っていたのが放送されていたのが印象的でありましたが、今回は福井県出身者が 2 名参加して力走していたのが目に止まり、興味が一層高まりました。一人は関東学生連合（創価大）山口修平君（鯖江高校出身）、二人目は東海大（美方高校出身）石橋安孝君が快走しておりました。

来年もさらに本県の粘り強い県民性の意地を見せて、本県の皆を喜ばせてほしいものだと思います。

よく TV で観戦中に思うことは自分がこのランナーだったらどのような気持で走っているのだろうか・・・・と思う。自分の与えられた区間を懸命に走り抜く、「勝つことのみ考えているのだろうか？タスキを引き継ぐことだけしか考えていないのだろうか？」スタートからゴールまで自分一人が、本番までに体調を整えて来て走り抜いて行く。走り抜く区間には給水ポイントもある、応援の声も聞こえる、その中で走りながら追い越されてしまうこともある。スピードが落ちれば、すべてが「自分の責任」でありピッチを上げて行くことも「自分の責任」での判断で決めて行く。まったく「人」の人生の歩みであると思う。

スタートしたらすべて自分の判断で決めて行かねばならないのが「駅伝」でありマラソンである。だから好きなのかも・・・・。

新年を迎えて新たな「人生」をランナーに負けずに私も走り続けて行きたいと思う。

斉藤　洋一

新年あけましておめでとうございます。本年も昨年同様のご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年も毎年と変わらない正月休暇を過ごして、体が重くなって仕事始めの年賀式に出席し、今日に至っております。

毎年、気になっておりますが、最近では正月飾りをあまり見かけなくなったと思いませんか？特に車の飾りは少なくなりましたね。私が車の運転をするようになった頃にはボンネット前のラジエーターグリルに針金で正月飾りをくくってつけておりました。確かみかんもついていたと思います。最近では車内に吸盤でくっつけるタイプが主流のようで私の車もそのタイプです。が、今年久しぶりにラジエーターグリルに飾りをつけている車を見かけました。しかもみかん付。びっくりしたのとかっこいいのとで暫く見とれておりました。結構若い方が運転されてましたよ。「へーどこで売ってたんやろ」と思いながら来年はラジエーターグリルに飾ろうと決意いたしました。

玄関飾りも少なくなりましたね。と同時に凧揚げやコマ回しをして遊んでる子供は見たことがありません。年々私の中では正月らしくない正月になってます。逆に便利になってるんでしょうね。元旦から営業される店舗も増えましたし平日と変わらないような気がします。物や権利が溢れ豊な社会になったんだと思います。私は少々の物が足りなくても自分の心に豊さの判断はあると思ってます。

豊な時代っていつのことなんだろう。と正月から気難しいことを思って休暇を過ごしておりました。（笑）

「少し足りないくらいが丁度よい」今年の私のスローガンに決めました。

食事も物もそうします。

池上則和

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は一方ならぬご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

さて、皆さんは初詣に行かれましたか？　私は例年ですと、二日か、三日にお寺へ初詣に出かけているのですが、年末から年始にかけ、とても暖かで穏やかな天候になった事もあり、何十年かぶりに除夜の鐘を聞いてすぐ参詣に行く、二年まいりを致しました。不思議な事に、夜中から初詣に行くこと、それだけで若い頃に戻ったような気分になりました(笑)

私の初詣、以前は健康・家内安全・家族の幸せ、その他いろんな事をこの時ばかりと神社やお寺で、欲にまかせてお願いしていましたが、ここ最近は 1 年を無事に過ごせたお礼だけを伝えに行っています。たくさんの人がたくさんのお願い事をすると、聞く方も大変ですからね！

初詣には、いろんな思いやスタイルがありますが、新しい年の始まりにお寺や神社に自らが赴き、心静かに手を合わす。それに意味があるのではないでしょうか。

本年も、変わらぬご愛顧を宜しくお願い致します。

大橋　哲夫

新年、あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりありがとうございました。

本年も宜しくお願い致します。

今年は雪の無いお正月で、昨年の大雪が遠い過去の記憶のように感じられます。

１月に雪が降らないのは、ここ数年覚えが有りませんので、暖冬という事になりますね。

しかし、一度も雪が降らないなんてそれこそ覚えがありません。雪が降った翌日の朝は、必ず交通渋滞が発生したり、あちこちで事故を見掛けます。

一年で数回有るか無いかの現象です、早めの準備や行動で運転や仕事に支障がないようにしたいものです。

今年は暖冬とはいうものの、風邪をひいている人が私の周りにも見掛けられます。

感染予防の為に手洗いとうがいとマスク、温かい服装に水分補給。

ほかにもたくさんの予防法がありますが、続けることの方が大変で大事だと自分言い聞かせて、健康な一年で元気に仕事したいと思います。

辻川　伸吾

あけましておめでとうございます。

今年は雪も降らず、また気温も例年より高く冬としては過ごしやすいですね。各地でも気温が高いために梅の花が咲いたりしている所もあるみたいです。

毎年、悩まされる人の多い花粉も今年は 2 月頃から飛散しだすようです。いつもより早めの対策が必要かもしれませんね。さらには、桜も咲く時期が早まっているそうです。

世界中で異常気象も起こっていますし、これからどうなるのだろうと思われる方も多いのではないかなと思います。

地球温暖化によって、南極の氷がどんどん溶けていっているという話もありますが、最近の調査では南極の氷は増えているそうです。氷が溶けている割合に対して新しく氷となる割合の方が多いそうです。とはいえ、その増える割合も年々減少していて、20 年後には溶ける割合の方が多くなる予想だそうです。そうなると、今よりもさらに各地で自然災害というのが増えていくそうです。

異常気象もそうですが、自分の健康だったり、老後のことだったり、人付き合いだったりといろんな悩みを抱えていると思います。

僕も悩み事は次から次へと増えていきます。いろいろ悩んで行き詰る事もたくさんありました。そういった時に、ある人に悩みを解決する方法を教えてもらいました。「人は解決できる事だから悩む。自分にできない事は悩んだりしない！」

例えば、今の自分に自然災害をどうにかしなければなんて事で悩んだりはしませんし、自然におこることだから仕方ないと諦めます。

ちょっと例えるのがへたくそで分かりにくいかもしれませんが、自分に解決できない問題は起こりません。ですから悩んだときに「どうしようと悩むのではなくどうするか？」と考えるようにしています。そうする事によって考える力がついたり、悩みを解決できたりするのだと思います。それが自分の経験になり、人は成長していくと思います。

ですから悩みができたら、ぜひ成長できるチャンスだと思って前向きに捉えられたら良いのではないかなと思います。

谷口　学

新年あけましておめでとうございます

年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。

暖冬で積雪もなく何か物足りない所もありますが、物流にとってはありがたいです。

雪による幹線便の遅れもなく、支線便の方も予定時間通りにお届けする事ができ、気持ち的にも余裕を持って、お届けする事も出来ます。

今年も体調管理をしっかりとして、元気なあいさつと、安全運転でお届けしますので、どうぞよろしくお願い致します。

越　邦治

明けましておめでとうございます。今年はお正月から大変良い天気で出かけられた方も多いのではないでしょうか。

昨年の 1 月 2、3 日は、雪掻きで汗だくになっておりましたが、今年は天気も良く家族揃ってのんびりとしたお正月を過ごし、3 日間テレビを見て、昼寝をして、食べてと今までとは違うお正月でした。（単なる寝正月）

ただ、おばあちゃんを一人に出来ないので、まだ初詣にも行けていません。何とか時間を作って行けたらなと思っております。（2 月になるかな・・・）

今から来年のお正月はどのように過ごしているか楽しみです（温泉だといいな）。はや来年のことを思い描いている次第です。

吉川　佳代

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

先日、10 日に福井市の成人式があり、うちの娘が成人を迎え出席しました。
あいにくの雨（福井は毎年だいたい雨か雪）でしたが、特に式で荒れることもなく良い成人式だったそうです。

娘の小学校時代のお友達と久しぶりに会ったのですが、男の子も女の子もみんな立派になっていて少し目がうるうるしてしまいました。あんなに小さかった子がこんなに大きくなって・・・・。よその子の成長は早く思えますよね。

また、女の子は振袖姿がとても華やかで素敵でした。

社会人として働いている子、まだ学生の子、みんなそれぞれの道を目標を持って歩んでいっている子ばかりで頼もしく思いました。大人としての一歩を踏み出した彼女らですが、いろいろな事を乗り越え成長していってほしいです。

檜鼻　真智子

次回お楽しみに・・・・